

平成28年3月期（第19期） 本決算説明会

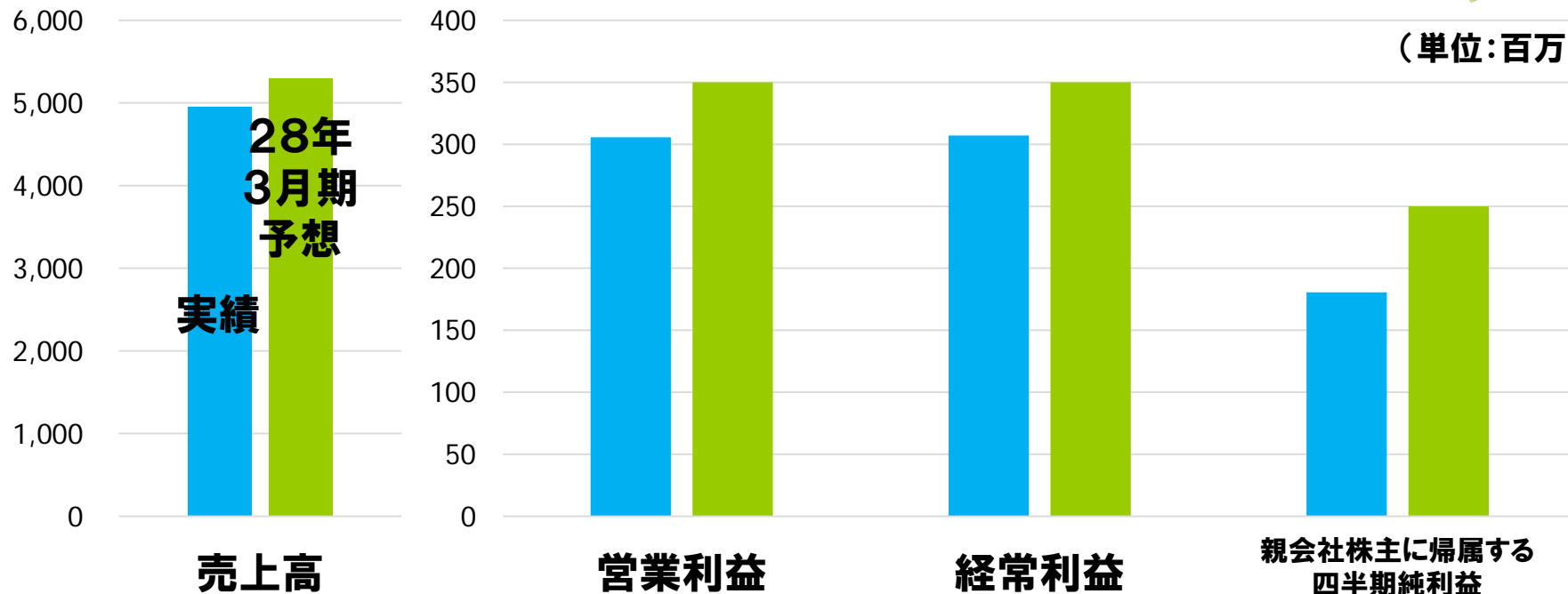
平成28年5月2日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



(単位:百万円)



	平成28年3月期				
	当期実績	通期予想	達成率	前期実績	対前期増減
売上高	4,955	5,300	93.5%	4,864	+1.9%
営業利益	305	350	87.3%	347	△12.2%
経常利益	307	350	87.7%	355	△13.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	180	250	72.2%	286	△37.0%

連結損益計算書

	28年3月期 (構成比)		増減率	27年3月期 (構成比)	
売上高	4,955,422	100%	1.9%	4,864,014	100%
売上原価	2,843,018	57.4%	△0.1%	2,846,606	58.5%
売上総利益	2,112,403	42.6%	4.7%	2,017,407	41.5%
販売費及び一般管理費	1,806,799	36.5%	8.2%	1,669,439	34.3%
営業利益	305,604	6.2%	△12.2%	347,968	7.2%
経常利益	307,064	6.2%	△13.7%	355,613	7.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	180,535	3.6%	△37.0%	286,732	5.9%

- ◆ 第4四半期は売上、利益共に前期対比大きく伸長。
- ◆ 通期では売上高は前期を上回ったが、利益面では増床等の経費増に見合った売上に至らず減益となった。
- ◆ 子会社売上合計:4社で△76百万円。映像制作系、UI系制作子会社が不振。

連結バランスシート

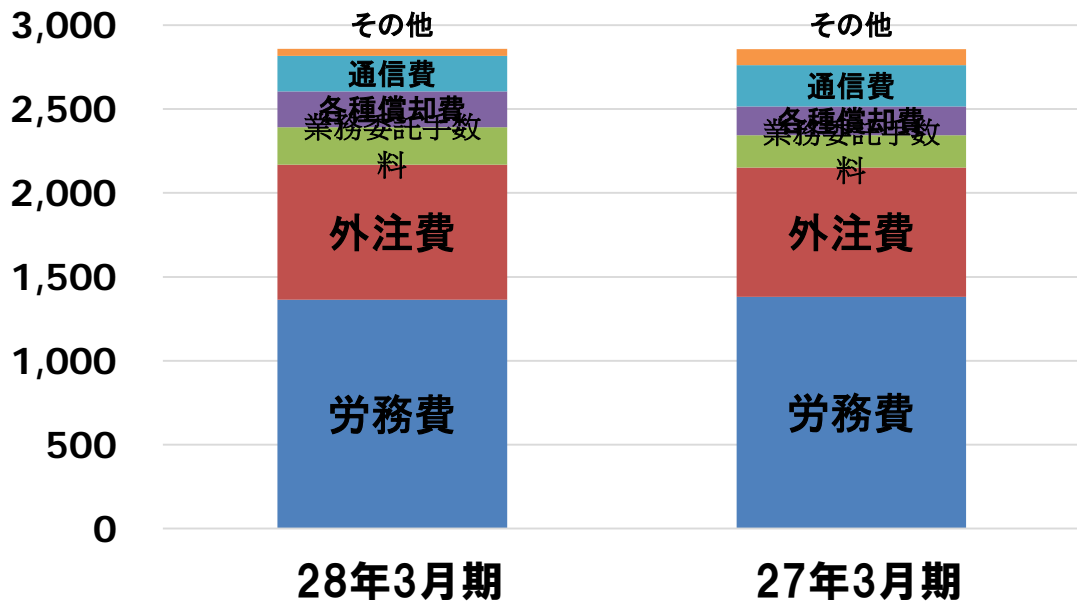
		28年3月期末	主な変動要因	27年3月期末
資産の部	流動資産	3,159,101	現預金 Δ 146M 受手、売掛金 +121M	3,184,517
	固定資産	971,691		811,321
	有形固定資産	311,399	のれん +75M ソフトウェア +55M	312,260
	無形固定資産	511,642		382,597
	投資その他の資産	148,648	敷金+32M	116,464
資産合計		4,130,793		3,995,839
負債の部	流動負債	559,104	未払消費税等 Δ 65M	592,641
	固定負債	109,645		134,517
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	626,241	626,241
		利益剰余金	887,005	706,470
		自己株式	Δ 459,182	Δ 459,182
	その他の包括利益累計額	321	708	
	非支配株主持分	225,278	212,064	
	純資産合計	3,462,043	3,268,681	
負債・純資産合計		4,130,793		3,995,839

◆増床に伴い敷金等の増加あり。他、M&Aやサービス開発等により変動。

(単位:千円)

売上原価(連結)主要項目

(単位:百万円)



人的費用の合計

(労務費+外注費等)

2,392百万円(前年度:2,344)

連結従業員数329名

(前年度:323名)

個別従業員数

(子会社への出向者除) **219名**

(前年度:207名)

	28年3月期		増減率	27年3月期	
	金額	構成比		金額	構成比
労務費	1,363	48.0%	△1.3%	1,381	48.5%
外注費等	805	28.3%	+4.6%	770	27.1%
業務委託手数料	223	7.9%	+15.8%	192	6.8%
各種償却費	213	7.5%	+24.8%	171	6.0%
通信費	211	7.4%	△14.4%	246	8.7%
その他(地代家賃等)、振替等	26	0.9%	—	84	3.0%
売上原価合計	2,843		△0.1%	2,846	

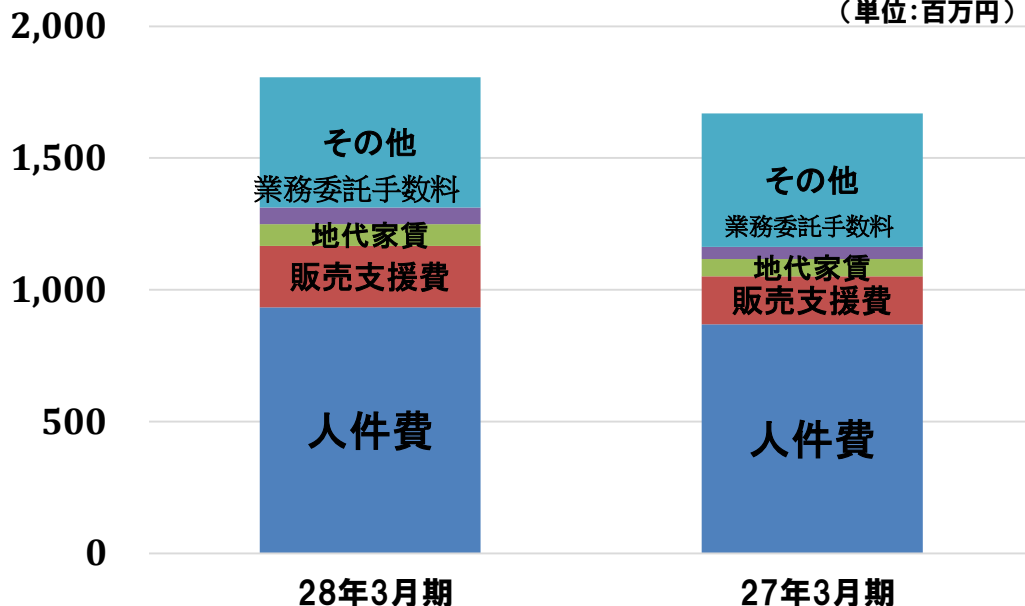
- ◆ 本社の配信制作系人員は増員したが映像制作系子会社の人員減がありトータルの人的費用は前年並み。
- ◆ データセンターの移設等により通信費負担が減少。サーバー等更新に伴い減価償却費は増加。

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

（単位：百万円）

主な変動要因

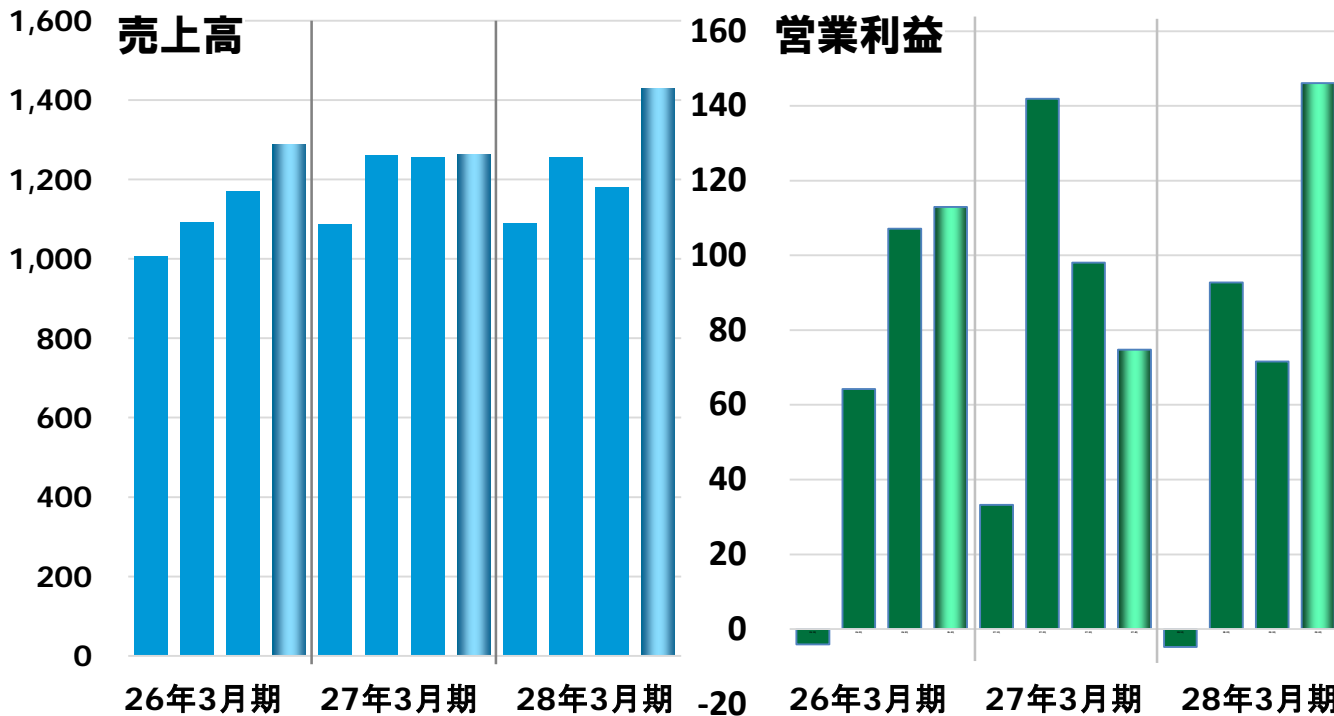
- ◆ 販売支援費：制作営業提案活動へ注力（Jストリーム、制作子会社）
- ◆ 地代家賃：本社増床
- ◆ 人件費：販管部門人員増
- ◆ 業務委託手数料：コンサルティング利用



	28年3月期		増減率	27年3月期	
	金額	構成比		金額	構成比
人件費	933	51.7%	+7.5%	868	52.0%
販売支援費	232	12.9%	+27.6%	182	10.9%
地代家賃	83	4.6%	+27.7%	65	3.9%
業務委託手数料	62	3.5%	+35.0%	46	2.8%
その他	494	27.4%	—	506	30.4%
販管費合計	1,806		+8.2%	1,669	

(単位:百万円)

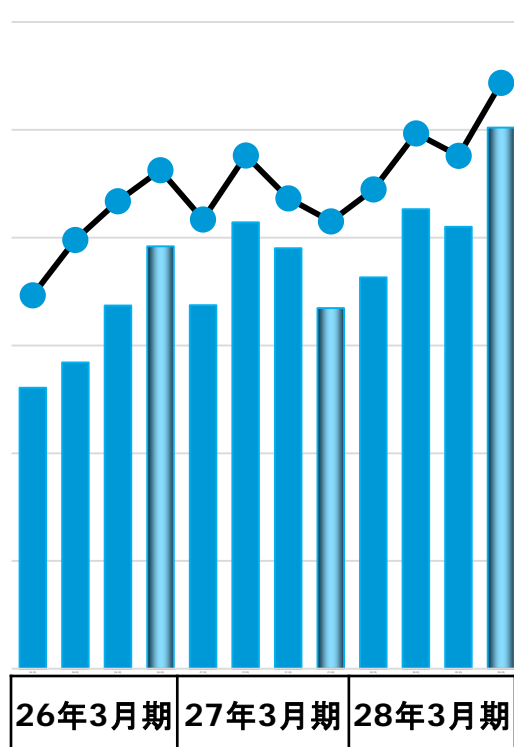
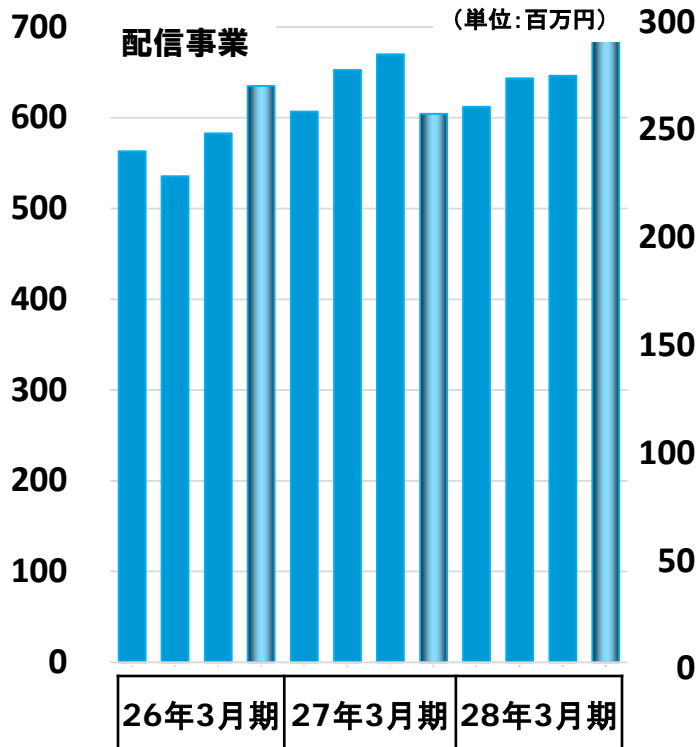
四半期別売上、利益推移(連結)



- ◆ 第4四半期は配信、制作ともに大口案件が多く獲得でき伸長
- ◆ 純利益の減少は税であり今後は当期と同じトレンドになる

	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q	27.1Q	27.2Q	27.3Q	27.4Q	28.1Q	28.2Q	28.3Q	28.4Q
売上高	1,005	1,090	1,168	1,288	1,086	1,260	1,256	1,262	1,089	1,255	1,180	1,429
営業利益	△4	64	107	112	33	142	98	75	△4	92	71	146
純利益	24	56	157	116	28	133	74	51	△12	58	44	90
売上高	2,095		2,456		2,346		2,518		2,345		2,610	
営業利益	60		220		175		173		87		217	
純利益	125		63		80		273		45		134	

セグメント売上・営業利益状況：配信事業

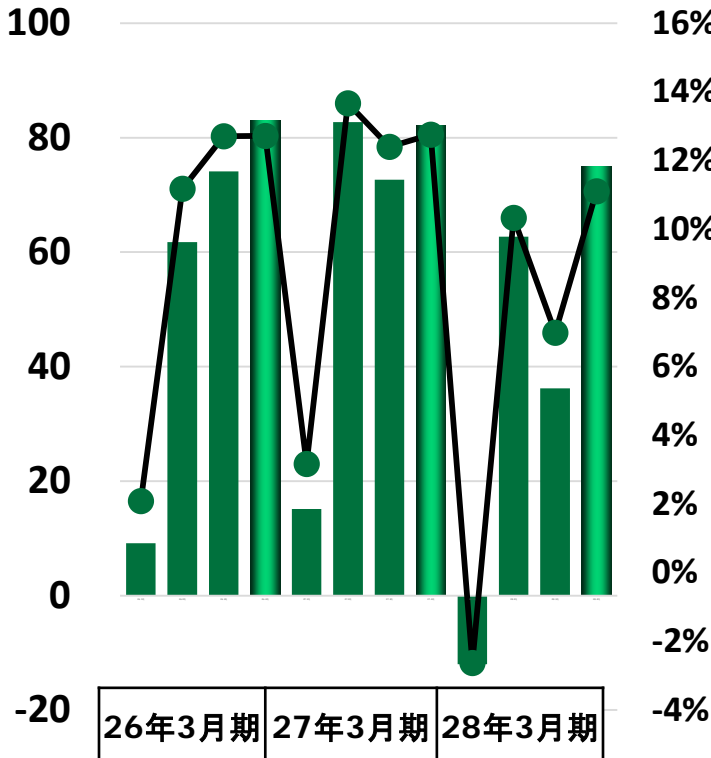
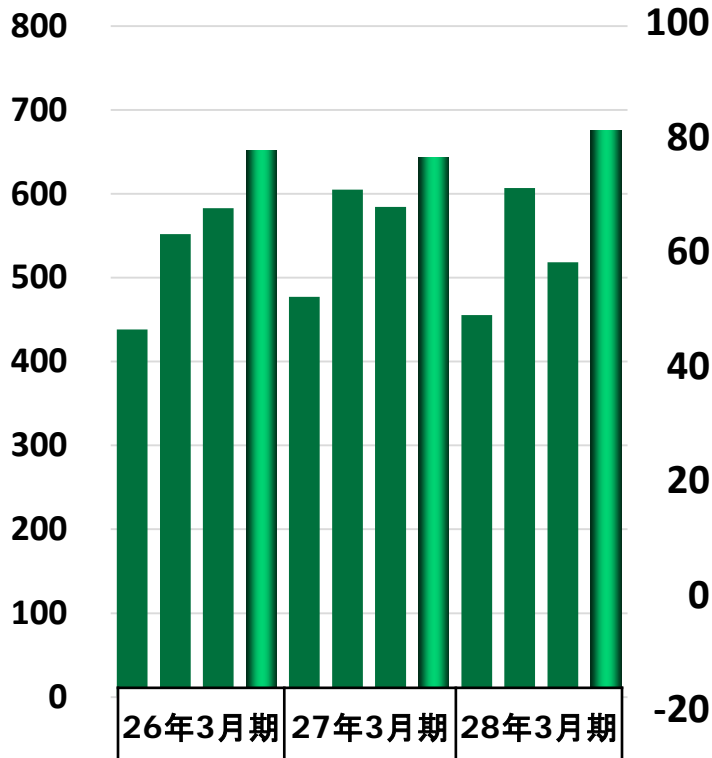


- ◆ 第4四半期は政府系の情報発信に係る大口の受注や、期末の医療系のライブ案件が獲得でき伸長
- ◆ オンデマンド、ライブ共に前年比+。前者の伸び幅が大。

	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q	27.1Q	27.2Q	27.3Q	27.4Q	28.1Q	28.2Q	28.3Q	28.4Q
売上	563	535	582	635	606	652	670	604	612	643	646	692
営業	130	142	168	195	168	207	195	167	181	213	205	251
利益率	23.1%	26.5%	28.9%	30.8%	27.8%	31.7%	29.1%	27.7%	29.6%	33.1%	31.7%	36.2%
半期	1,098		1,217		1,259		1,274		1,255		1,338	
通期	2,316				2,534				2,594			



セグメント売上・営業利益状況：制作・システム開発事業

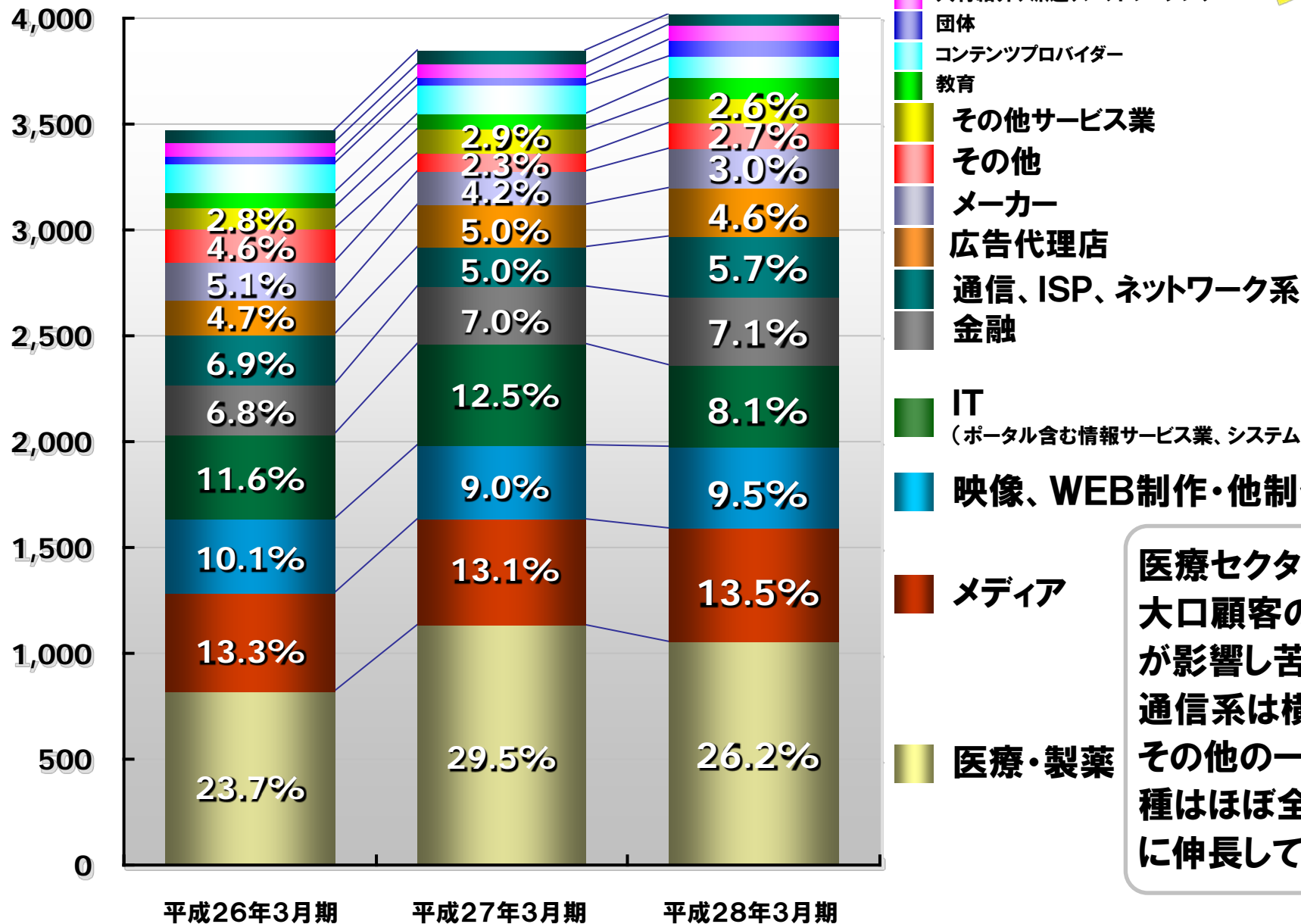


◆ 第4四半期は金融系のサイト構築、通信系のプロモーションコンテンツ制作などの大口案件が獲得でき伸長

◆ 映像制作は医療系大口の減少、子会社のメディア関連受注減に伴い苦戦。制作全体では前期比マイナスとなった

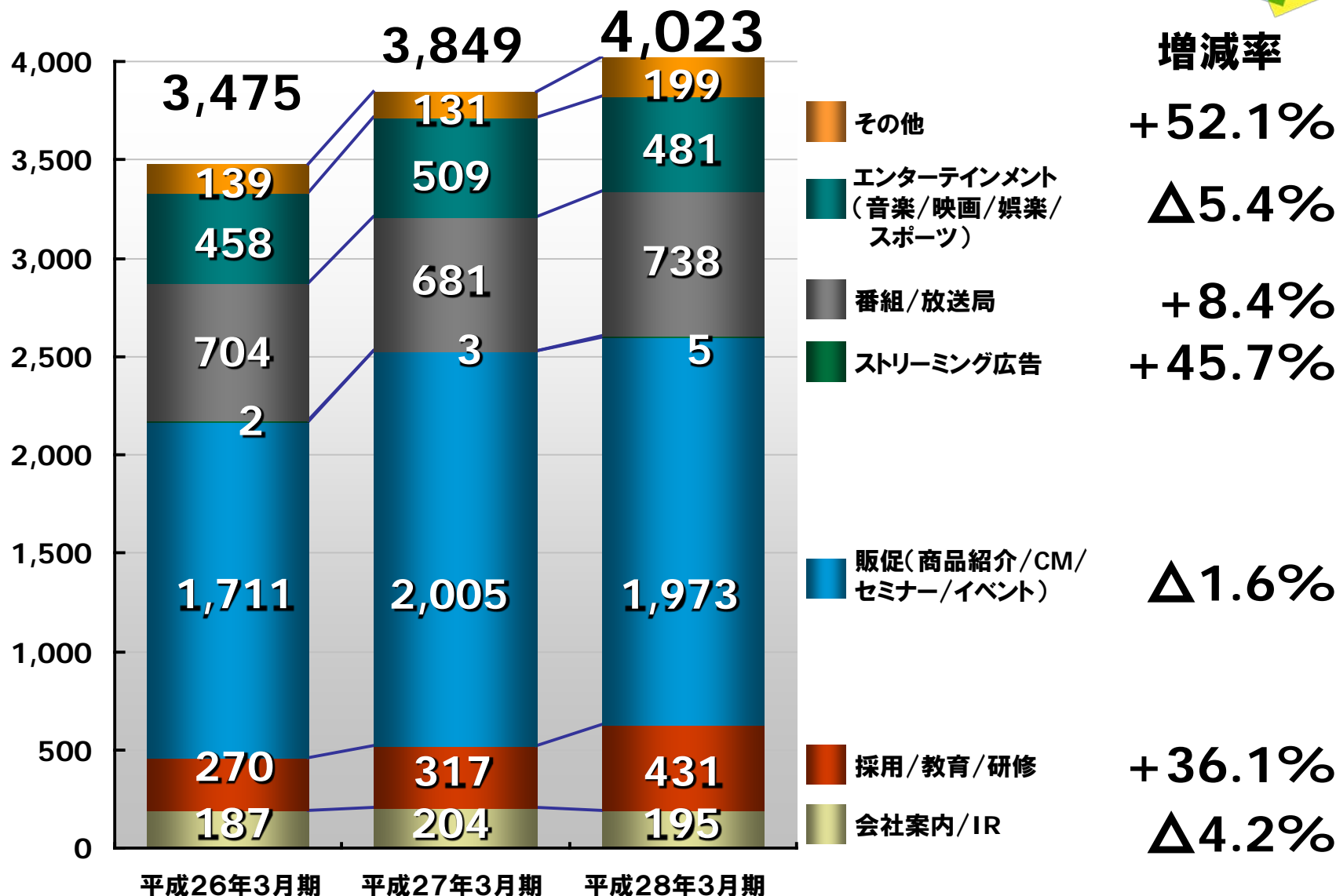
	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q	27.1Q	27.2Q	27.3Q	27.4Q	28.1Q	28.2Q	28.3Q	28.4Q
売上	438	551	582	651	477	604	584	643	455	606	518	675
営業利益	9	61	74	83	15	82	72	82	△11	59	36	78
利益率	2.1%	11.2%	12.7%	12.7%	3.2%	13.6%	12.4%	12.8%	△2.6%	9.8%	7.0%	11.7%
半期	990		1,234		1,081		1,228		1,062		1,193	
通期	2,224				2,310				2,255			

業種別売上比率(個別)



医療セクターは大口顧客の動向が影響し苦戦。IT、通信系は横ばい。その他の一般業種はほぼ全面的に伸長している。

用途別売上比率(個別)



◆ 医薬系の案件が昨年対比減少となっているため「販促」用途が前年割れとなっている。(単位:百万円)
他の用途、特に教育・研修系の利用(企業の社内利用)が伸長。

設備投資状況(連結)

	投資項目	実施額 (年間予定額)
28年 3月期	■ 配信事業関連 ネットワーク ハードウェア (68) Equipmedia、CDN、 広告系等サービス投資 (148) その他配信系ソフトウェア (17)	317 (415)
	■ 制作・システム開発事業関連 映像処理関連機器更新、増強 (7) 提供サービス関連ソフトウェア (16)	
	■ その他(管理系含む) 本社増床、社内利用システム系HW (44) 業務管理、会計管理システム等 (14)	

最近のトピックス

もっと素敵な伝え方を。



ビムーブ株式会社を買収、吸収合併

ビジネス向け動画配信サービスを提供しているビムーブ株式会社の株式を100%取得（2016年1月）

同社のサービス企画能力、顧客基盤を活用するべくJストリームに吸収合併(4/1付)。

BeMoÖve ビムーブ株式会社

平成19年7月設立
本社：東京都渋谷区
事業内容：動画配信ASPサービスの開発・提供
資本金：67,750千円

28年3月期 今後の方針

もっと素敵な伝え方を。



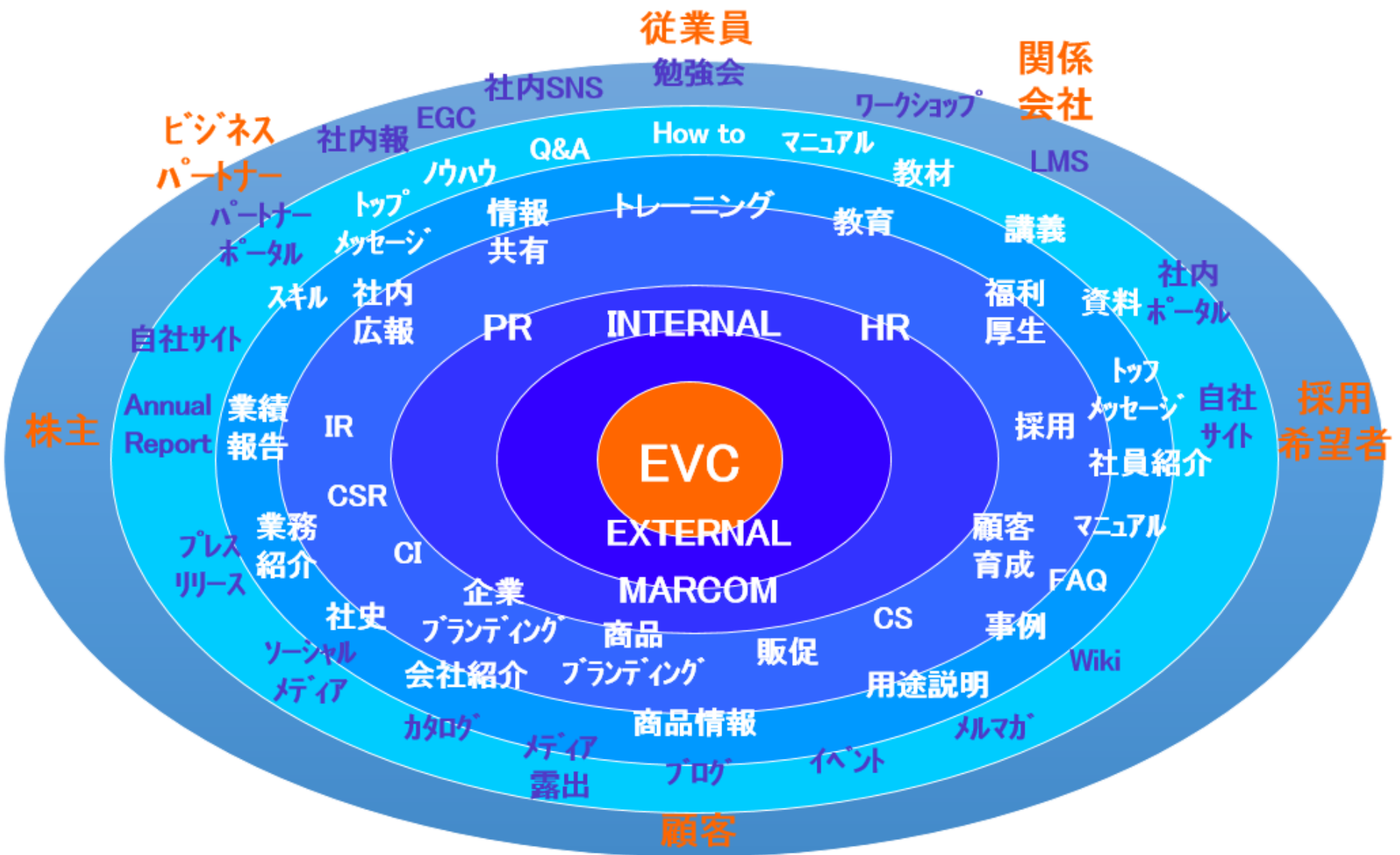
経営方針

基盤を活かしてさらに成長する

**最先端の動画ソリューション提供会社で
あり続け、あらゆる動画ニーズに
応えられるエコシステムを創造する
ことにより、事業の継続的成長を実現**

Enterprise Video Communications

今後益々広がる動画コミュニケーション



営業重点戦略

- ◆ **プロダクト営業**: Equipmedia新規顧客の開拓続けつつCDNNext等より単価の高い長期案件獲得に注力する
- ◆ **ソリューション営業**: 従来の医療、金融系顧客の深耕に加えて、**企業内コミュニケーション利用**(EVC: Enterprise Video Communications)促進に取り組む

配信: 自社配信プラットフォーム強化とパートナー連携を推進

- ◆ Equipmedia、CDNNextを軸に最先端であり続けるために**継続的サービスメニュー強化**
- ◆ API強化による各種営業支援システム(SFA)、ラーニングマネジメントシステム(LMS)等との連携や、IDC、ISP等との**パートナーシップ**等、エコシステムを構築し顧客基盤拡充

2016年度(第20期)経営方針・事業戦略

制作:コンテンツ企画制作開発力の向上と 制作プラットフォーム化推進

- ◆ 企画～制作～システム開発の総合力を高め、
トータルソリューションを通じて顧客の成果に貢献
- ◆ 映像制作支援、企業の社内コミュニケーション領域等での
顧客ニーズを捉え、制作のサービス化を加速させる

広告領域の開拓の継続

- ◆ 動画アドネットワークをスピーディに確立、コンテンツ
マーケティングを実践、サイネージ動画広告への取り組み

新規事業開拓

- ◆ 新規事業開発専任部隊の設置により、動画周辺新規
事業の開拓やM&A等による成長力の拡大を図る

29年3月期 設備投資計画

2016年度投資総額430百万円(前年計画比+3.6%)

サービス開発、競争力向上に重点配分

ハードウェア
サーバー、ストレージ
ソフトウェア
Equipmedia機能拡張
動画広告プレーヤー
SecureCast Plus等
エンハンス サービス強化

映像制作対応力
制作市場競争力
向上

業務効率化
IT統制強化

配信関連: 328

制作
35

その他:
68

430百万円

通期連結業績予想

	平成29年3月期			
	通期予想	構成比率	前期実績	対前期増減
売上高	5,400	—	4,955	+9.0%
営業利益	310	5.7%	305	+1.6%
経常利益	310	5.7%	307	1.0%
当期純利益	180	3.3%	180	0.0%

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
(お問い合わせフォーム)

【電話】

電話 03-5765-7744 (総務部広報IR課)

よりお寄せください。